

温かい真心が 勇気と感動を与えた

義援金と応援メッセージ

旭市には、全国から、また世界中から多くの義援金が寄せられた。2月8日現在、旭市への災害義援金は4億7,173万1,786円。5月と7月の2度にわたり、計12億2,245万5,000円(内市からの義援金3億5,644万5,000円)が被災者に配分された。市では、2月13日の義援金配分委員会で今年の9月30日まで、義援金の受付期間を延長することを決

めた。

また旭市には、世界中から温かい応援メッセージや励ましの手紙などが届けられた。

「震災に負けずがんばってください」「また遊びに行きたいです」――。

避難所や市役所本庁舎には、たくさんのメッセージが張り出され、被災者だけでなく、それを目にした多くの市民に、勇気と感動を与えた。

がんばって!!

あさひしのみなさんへ
じしんがこわかったですね。からだに気をつけてください。

Our Prayers are
with our Japanese
Friends! Be Strong!

大変なことがたくさんあると
思いますが 明日に向かい、
がんばって下さい。
私たちもできることはやり出す
ので 応援しています。

僕たちも精一杯
応援します。一秒でも早く
復興することを
祈っています。

“希望”を“すてず”に!!

被災者皆様へ
暗夜も必ず明るる朝が訪れます
大変なことは思いますが頑張り下さい。
必ずです。何かの節度なき直ぐ
は幸いです。



Stay Strong - know that you are
not alone and are in our prayers.